

原泉地区まちづくり計画について

将来
ビジョン

《地区のいいところ》

- ・人情があり住みやすい環境である
- ・自然が豊かで環境がよい
- ・安心・安全である

《地区の課題》

- ・道路、水道等の社会基盤が悪い
- ・高齢者に対する施設が不足
- ・少子高齢化
- ・大雨等の災害に対する対策

《計画策定の目的》

少子高齢化の中で、安心して住みやすい地域について、住民自らが考え行動する事により地域が一体化する事を目指しています。

《策定方法》

原泉地域169世帯の全住民を対象にした、アンケート調査から出された意見等をもとに設立準備委員会が取り纏めました。

《計画の進め方》

地区の夢や理想を、地区に暮らすみんなで話し合うことで、全員が共有し、より暮らしやすい原泉地区にするために、地区全体で活動していくことで、地元への関心、連帯を深めていきます。

《計画期間》

平成28年度から平成32年度の5年間

《区域》

原泉地区 5区
大和田区 萩間区 孕丹区
泉区 居尻区

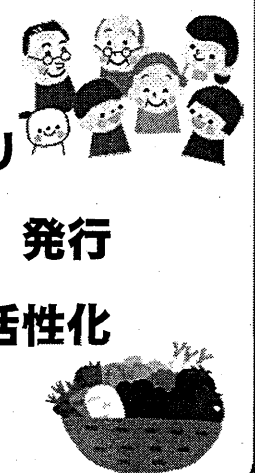
自然がいっぱい
人情あふれる原泉

分野 (分野別事業)

みんなの交流がある地域

事業内容

- 1 新 地区電話帳の作成
- 2 既 福祉弁当による見守り
- 3 既 広報「森の都だより」発行
- 4 新 健康野菜による地域活性化
- 5 既 高齢者サロンの充実



安心・安全で暮らしやすい地域

事業内容

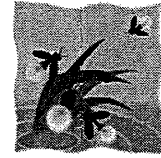
- 1 新 家具の固定化の推進強化
- 2 新 災害危険個所の定期確認
- 3 新 安心・安全な道路の整備



美しい緑と自然があふれる地域

事業内容

- 1 新 耕作放棄地対策
- 2 新 地元農産物を活用した商品開発
- 3 新 空き家の有効活用



取組内容

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
	地区電話帳の作成	実施	地区電話帳の作成 ：作成された地区電話帳を活用し、地域交流での活用や、災害時などでの速やかな情報収集に活用します。		
	検討	実施	福祉弁当による見守り ：すでに行っている福祉弁当配達と併せて、地区内の見守りを行います。		
	検討	実施	広報「森の都だより」の発行 ：地区内のあらゆる団体の出す広報誌をまとめ、地区の総合情報誌として発行します。		
	検討	実施	健康野菜による地域活性化 ：地区全体でセイロン瓜などの健康野菜をつくり、おいしく食べる健康になるとともに、「健康野菜の原泉地区」をアピールします。		
	検討	実施	高齢者サロンの充実 ：現在行っている事業内容を改めて見直し、更に求められている取組を検討・実施します。		
	検討	実施	家具の固定化の推進強化 ：発災時にはまず自らの命を守ることが大切なことから、家庭内の家具の固定など、安全対策の推進を更に進めます。		
	検討	実施	災害危険個所の定期確認 ：発災時に危険になると思われる場所を調査、点検し、もしもの時に安全に避難できるように備えます。		
	検討	実施	安心・安全な道路の整備 ：地区内各団体との協働で、安心・安全な道路環境を考えます。		
	検討	実施	耕作放棄地対策 ：耕作放棄地の有効利用を行う事で、美しい環境をつくれます。		
	検討	実施	地元農産物を活用した商品開発 ：地元農産物を使う商品を開発し、農業の活性化につなげます。		
	検討	実施	空き家の有効活用 ：空き家を有効に利用し移住定住を促進します。		